

29年度前期講習会の様子



基礎講習②
子どもの心の発達と関わり方



基礎講習⑥
子どもにとっての身近な危険
子どもの視野体験中



基礎講習⑤
乳幼児を対象とした救急法
蘇生法の体験の様子



基礎講習⑦
乳幼児への災害時支援
ホットタオルの作り方実践



フォローアップ講習
「感情とうまくつきあうために」
(基礎講習②)



サポーター研修会
(基礎講習⑨)



ファミサポおためし保育
(基礎講習⑥)

29年後半も
楽しくてタメになる
講習会を企画しています！
詳しくは裏を見てね！



大丈夫ですか？～ファミサポの使い方まちがっていませんか～

気をつけてください！

実際の現場の写真です
なんでもないような道にある柵でも、事故につながる可能性があります



サポート活動中の事故報告がありました。

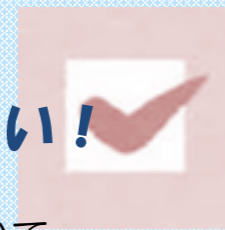
兄弟(3歳・1歳)お二人を保育所へお迎えのあと、提供会員宅での預かり時、お家の前の道路柵に1歳児さんが首を入れて抜けなくなり、提供会員が引っ張り出したということがありました。

大事には至りませんでした。複数のお子さんを預かる際は特に、それぞれのお子さんの成長を把握できるよう、依頼会員さんとも密に連絡を取り合ってください。

依頼会員さんは → 常にお子さんの成長をサポートされる方に伝えてください。活動内容は、すべてアドバイザーへ伝えていただき、それ以外の事は活動としないようにお願いします。

提供会員さんは → 発熱、事故が起こった時に備えて、依頼会員さんの連絡先(複数)を確認しておいてください。活動の詳細を依頼会員さんと確認するようにお願いします。

確認してください！



台風等による警報の発令時について。

台風等の自然災害により警報が発令され、サポート活動が不能になった場合のキャンセル料金に基準を設けておりますが、個々の活動につきましては会員同士で十分な話し合いを持っていただくようお願いいたします。

昨今、警報に限らず自然災害や国民保護に関する情報も含め、さまざまな事態について事前に考えておくことが必要です。

お互いが活動しやすいように一緒に考えていただくことが大切です。

もちろん困った時はアドバイザーが相談を受けさせていただきます。